

愛知県のCKD医療連携

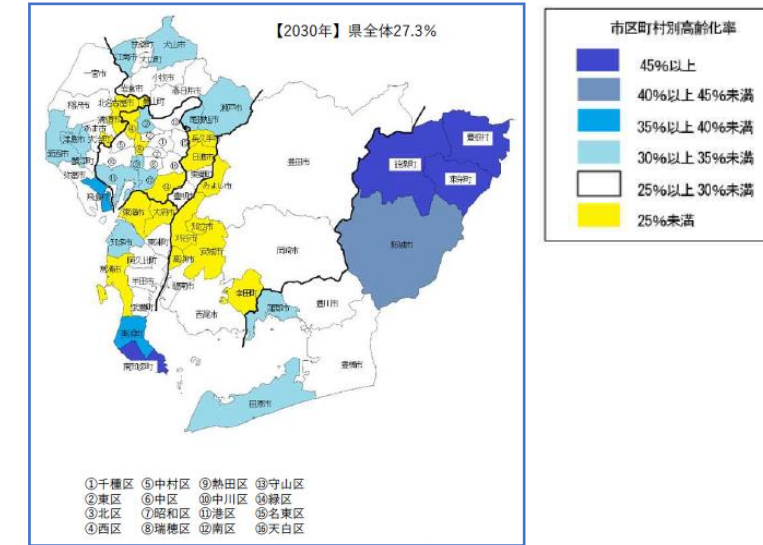
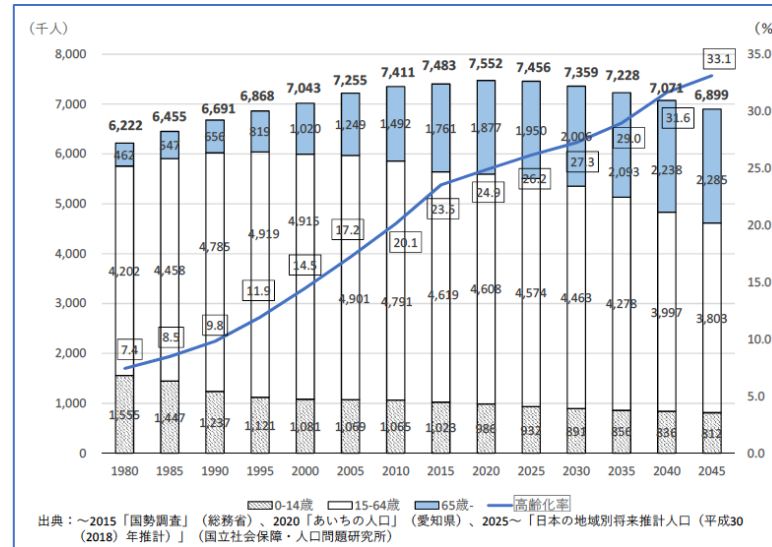
愛知県代表 丸山 彰一

2022年12月版

愛知県の概要

地域の状況（2022年1月現在）

- 人口 7,489,040人
- 高齢化率（65歳以上）
25.4%
- 透析患者数 17,537人
（1万人対比 23.4人）
- 60歳以上の透析患者数
13,706人（18.3人）



高齢化率は2030年には
県全体で27.3%へ

CKD対策事業の背景と行動

- 今後も県全体で高齢化が進むことが推測される。
- 愛知県の透析患者数は60歳以上が75%を占める。
- 新規導入の原疾患として、糖尿病性腎症が41.4%強、腎硬化症が29.1%を占める。
- 年間新規透析患者数の減少を目指して、かかりつけ医と腎臓内科専門医との病診連携の構築を各地区別に進め、さらなる連携推進をはかる。
- 糖尿病や高血圧対策と連携したCKD重症化予防の促進
- 腎臓病対策の普及啓発を目的とした幅広い専門職を対象とした地区別の地域医療への貢献活動

公益財団法人愛知腎臓財団(慢性腎臓病(CKD)対策協議会)では、慢性腎臓病の予防、早期発見につなげていただくため、愛知県と協力のもと、慢性腎臓病に関するDVDを作製しました。

令和3年度 CKD対策（普及啓発関係）

愛知腎臓財団 慢性腎臓病（CKD）対策協議会の取組み

1 主催等

名称	対象者	開催年月日	内容
あいち県民健康祭			あいち健康プラザの工事のため中止
慢性腎臓病キャンペーン2022事業	県民	令和4年 3月3日～ 3月17日	2021年に作成したCKDに関するDVDの年度修正等を行い、1000枚、リーフレット18000枚、キャンペーン印刷入りマスク2500枚を作成し、県内市町村、医療機関等に配布し、DVDは愛知県及び財団ホームページにも掲載し、県民に周知を図った。
機関紙の発行	賛助会員等 約550施設	年2回 6月・12月	各号にCKD関連記事を掲載

2 後援等

実施団体	名称	開催年月日	内容
愛知県腎臓病療養指導士チーム医療研究会	愛知県腎臓病療養指導士チーム医療セミナー	令和3年9月11日	後援

DVDの編集内容



第1部 メッセージリレー

- ① 湯澤由紀夫(慢性腎臓病対策協議会委員長、藤田医科大学病院長)
- ② 西脇 毅(公益社団法人愛知県医師会理事)
- ③ 奥村智宏(一般社団法人愛知県薬剤師会常務理事)
- ④ 藍川智津、市江美津昭、高橋恵理香(公益社団法人愛知県栄養士会)
- ⑤ 古川善美、木村有紀枝、竹森由紀(愛知県市町村保健師協議会)

第2部 CKDに関するミニ講座

- ① 腎臓病予防・腎不全
講師：伊藤恭彦(愛知医科大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科 教授)
- ② 血液透析・腹膜透析
講師：春日弘毅(医療法人循行会名古屋共立病院 副院長)
- ③ 腎移植
講師：小松智徳(JCHO中京病院 泌尿器科医長)



発行：公益財団法人愛知腎臓財団、愛知県 後援：NPO法人日本腎臓病協会

公益財団法人愛知腎臓財団、愛知県のホームページからご覧いただけます。

DVDに関するお問合せは、公益財団法人愛知腎臓財団をお願いします。
(TEL 052-962-6129)